

令和8年度（2026年度）

科目等履修生・履修証明プログラム生 募集要項



函館大谷短期大学

1. 科目等履修生・履修証明プログラム生について

函館大谷短期大学では、社会人をはじめとする学習意欲のある方々が、生涯学習や学び直し（リカレント教育）、自己啓発、さらにはキャリア形成やスキルアップを目的として学ぶ機会を提供するため、「科目等履修生制度」および「履修証明プログラム」を実施しております。

※科目等履修生制度

科目等履修生制度は、高等学校卒業者や社会人の皆さまが、本学で開講されている授業科目の中から、関心のある科目を選び、正規の学生と同様に受講できる制度です。

学期末試験や成績評価の結果、一定以上の成績を修めた場合には、本学の正規の単位として認定されます。

在学期間は履修を許可された科目の開講期間とし、正規学生の学修に支障のない範囲で、選考のうえ履修を許可します。特定の分野について、必要な科目のみを選択して学びたい方に適した制度です。

※履修証明プログラム

履修証明プログラムは、社会人をはじめとする学習意欲のある方々を対象に、特定分野の知識と技能を体系的に学ぶことを目的としています。この制度では、高等学校卒業者、社会人の皆さまが、本学で用意された一定のまとまりのあるパッケージ化された科目等について、正規の学生と同様に受講し、学期末試験などを経て一定以上の成績を修めることで、本学の正規の単位を認定する制度です。

在学期間は履修を許可された科目の開講期間とし、修了要件を満たした方には、学校教育法に基づく「履修証明書」を交付いたします。

函館大谷短期大学の科目等履修生制度・履修証明プログラムは、文部科学省の定める制度に基づき設置されており、地域社会に開かれた高等教育機関として、社会人の学び直しや専門性の向上を支援するものです。

科目等履修生制度はこんな方におすすめです

- ・保育・幼児教育・子ども支援分野について、必要な科目だけを選んで学びたい方
- ・保育士・幼稚園教諭・子育て支援に関わる仕事に従事し、知識や指導力の向上を図りたい方
- ・保育現場や教育現場での経験を踏まえ、理論や最新の教育・保育の考え方を改めて学び直したい方
- ・ビジネスや情報、IT、会計、データ活用など、実務に直結する科目をピンポイントで履修したい社会人の方
- ・事務職・販売職・サービス業などで働きながら、業務に役立つ知識やスキルを体系的

に補いたい方

- ・将来のキャリアチェンジや再就職に向けて、短期大学レベルの専門科目を履修し、単位として取得したい方
 - ・正規の学生として入学する前に、大学の授業を体験的に受講してみたい方
 - ・生涯学習・自己啓発の一環として、関心のある分野を無理のない範囲で学びたい方
- 科目等履修制度 → 「必要な科目だけ」「現場・実務に直結」「単位取得」**

履修証明プログラムはこんな方におすすめです

- ・専門的な知識・技能を体系的に学びたい社会人の方
 - ・現職でのスキルアップやキャリアチェンジを目指す方
 - ・地域社会への貢献や生涯学習に関心をお持ちの方
 - ・短期大学での学びを体験し、将来の進学に備えたい方
 - ・子育て・介護などと両立しながら柔軟に学びたい方
- ※令和8年度のプログラム内容については「10. 科目と受講期間」で確認して下さい。
- 履修証明プログラム → 「まとまりのある学び」「修了証明」「キャリアの可視化」**

2. 募集人員

※科目等履修生 : 各科目について若干名

※履修証明プログラム : 若干名

3. 入学時期（科目等履修生・履修証明プログラム生とも）

- ・前期 令和8年4月上旬
- ・後期 令和8年9月中旬

4. 出願資格（科目等履修生・履修証明プログラム生とも）

- ①高等学校を卒業した者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- ③高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
- ④本学教授会において、適当と認めた者

5. 出願書類（科目等履修生・履修証明プログラム生とも）

- ・科目等履修生願書
- ・履歴書
- ・その他必要と認められる書類（詳しくはお問い合わせ下さい）

※履修証明プログラム受講の方は備考にその旨をご記入下さい。

※出願締切：3月12日 17時必着

6. 提出先（問い合わせ先）

〒041-0852 北海道函館市鍛冶1丁目2-3 函館大谷短期大学 事務局
電話：0138-51-1786

7. 入学許可・選抜方法（科目等履修生・履修証明プログラム生 とも）

- ・書類審査と面談にて行います。（面談の日程は追ってお知らせします。）
- ・辞退する場合は速やかに本学へお申し出ください。

8. 入学手続

- ・入学手続きは本学窓口で行います。（詳細は別途お知らせいたします）

9. 納入金

※科目等履修生

- ・講義1単位につき 5,000円
- ・演習1単位につき 10,000円
- ・実習1単位につき 20,000円

※令和8年度 履修証明プログラム生

- ・履修料 30,000円

※両志願者とも履修許可後、指定期日までに履修料を納入してください。納入期日については、選考結果通知時にお知らせします。

※その他、テキスト代、実験及び実習等に要する費用は、必要に応じ別途徴収することがあります。

10. 科目と受講期間

※科目等履修生

- ・開講されている科目の中から、興味のある科目を履修します。
- ・科目についてはWebページに公開されている昨年のシラバスを参考にして下さい。
- ・受講期間は、履修を許可された科目の開講期間とします。

※履修証明プログラム生

- ・別紙に示すパッケージ化された科目を履修して下さい。

※科目等履修生・履修証明プログラム生とも

- ・履修に関して不明な点はお問い合わせ下さい。

11. その他、注意事項

- (1) 出願書類に不備がある場合は受付できません。
- (2) 既納の履修料は、理由の如何にかかわらずこれを返還しません。
- (3) 履修登録について

①開講科目の時間割表およびシラバス（授業計画）は、3月中に行われる面談の際

にお知らせいたします。

②履修証明プログラム生の履修が許可される期間は、履修を許可された科目の開講期間とします。期間を超えて履修する場合は、改めて出願手続きが必要です。

(4) 履修の取りやめ及び許可の取り消し

- ・ 正規の学生の学習を妨げた場合、課題を提出しなかった場合等、科目等履修生・履修証明プログラム生がその本分に反する行為を行ったと認められるときは、直ちに履修の許可を取り消すことがあります。

(5) 科目等履修生・履修証明プログラム生には、学生証の発行はできません。

12. 単位認定要件・修了要件

※科目等履修生

- ・ 科目等履修生として履修した科目については、当該科目の授業に出席し、学期末試験、レポート等の成績評価において、本学が定める基準を満たした場合に限り、当該科目の単位を認定します。
- ・ 単位の認定基準および評価方法は、正規の学生と同様とします。
- ・ なお、科目等履修生制度は、特定の科目を履修し単位を修得することを目的とする制度であり、修了証明書の交付は行いません。

※履修証明プログラム生

- ・ 本学が定める履修証明プログラムにおいて、指定された科目をすべて履修し、各科目について、出席、学期末試験、レポート等の成績評価において、本学が定める基準を満たすこと
- ・ プログラム全体の総履修時間数が所定の時間数（例：60時間以上）に達していること
- ・ 上記の要件を満たした方には、学校教育法に基づく「履修証明書」を交付します。

※単位認定要件・修了要件からみた科目等履修制度と履修証明プログラムの違い

科目等履修生制度は、特定の科目を履修し単位を修得することを目的とする制度であり、修了証明書の交付は行いません。一方、履修証明プログラムは、一定の科目群を体系的に履修し、修了要件を満たした方に対して履修証明書を交付する制度です。